

2022年12月13日

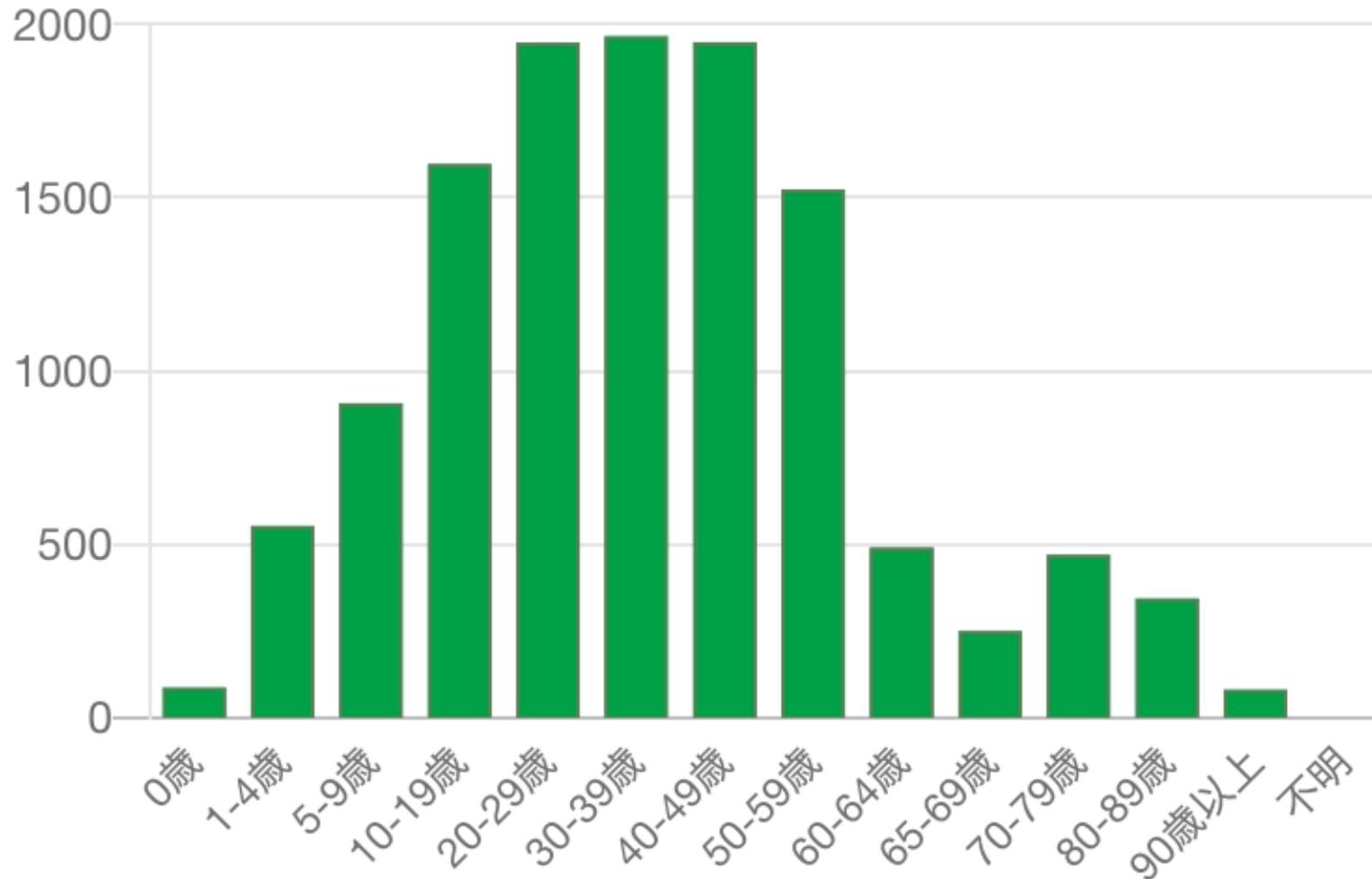
東京都医師会 定例記者会見

子どもの新型コロナ 最新の知見と第8波への対応

東京都医師会 理事

川上 一恵

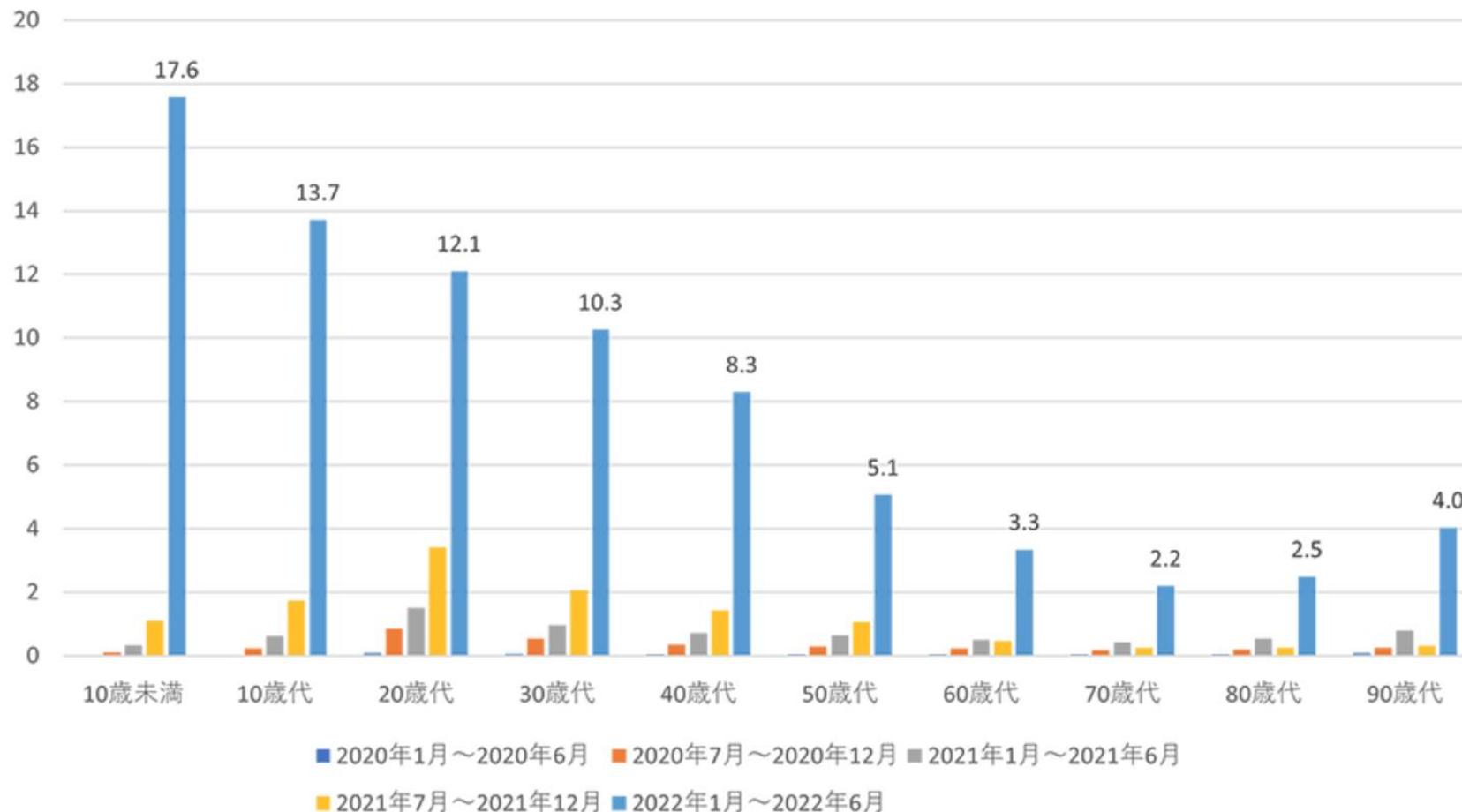
年代別新規陽性者数(12月11日)



(東京都「新型コロナウイルス感染症対策サイト」より)

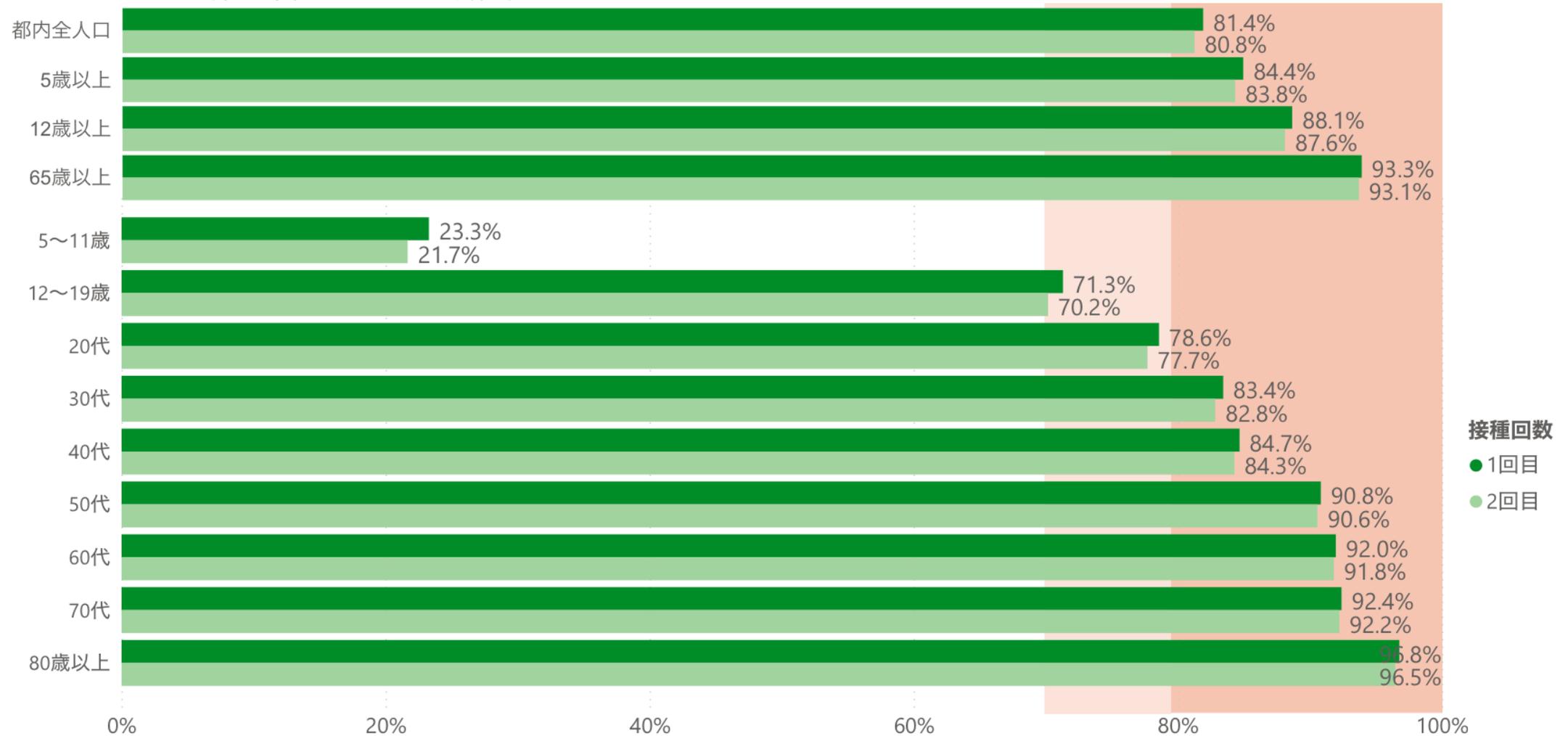
東京都における年代別累積感染率の増分

感染率増分 (%)



出所：東京都公表データより野村総合研究所作成

VRSデータによる 都民年代別ワクチン接種状況(12月8日分まで)



(東京都福祉保健局ホームページ⁴より)

コロナ・インフル同時流行時の検査・診療体制について

流行初期

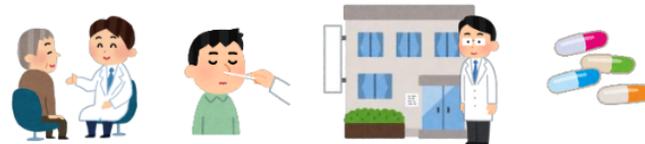
(検査・診断精度の維持と年末年始に向けた発熱外来の維持・拡充)

- ①発熱患者は診療・検査医療機関を受診
- ②診療・検査医療機関は、必要に応じてコロナPCR、コロナ・インフル同時検査等を実施
- ③検査結果や診察所見により医師の判断で解熱剤や新型コロナ治療薬、抗インフルエンザ薬等を処方

○診療・検査医療機関に加え、地域外来・検査センターを活用し同時検査等を実施することを検討
※地域外来・検査センターでの同時検査等の実施（及びそのための機能拡充）は、東京都のモニタリング会議の発表等を参考に、地域毎の流行フェーズに応じて判断

医療機関、地域外来・検査センターが同時検査等を行うために必要かつ十分な検査キットの確保と供給が不可欠です。

診療・検査医療機関（都内約4,800施設）



地域外来・検査センター



患者激増・発熱外来ひっ迫

○重症化リスク低い発熱患者はOTCで購入した同時検査キット等を使用し自宅等で自己検査（※重症化リスク高い方、小学生以下の子供の場合は医療機関を受診）

コロナ陽性：東京都陽性者登録センター等に自身で登録または専用コールセンターに連絡

※症状悪化時にはかかりつけ医等で対面・オンライン診療により必要な治療（内服薬、点滴等）や指導（自宅・宿泊療養等）を受ける

インフルエンザ陽性：かかりつけ医あるいは最寄りの医療機関で対面またはオンライン診療

コロナ・インフル陰性：受診を希望する場合は、かかりつけ医または最寄りの医療機関で対面またはオンライン診療

